

【川崎市市制100周年記念事業】

響け歌声！「第22回しあわせを呼ぶコンサート」を開催します！

「ドイツ語で第九を歌ってみたい！」という歌好きで障害のある人のつばやきから始まった「しあわせを呼ぶコンサート」。障害のある人たちが「歌を歌うことでみんなが繋が^{つな}がり、わかりあい、しあわせになっていけたら」という思いを込めて、練習を重ね、プロの演奏家、ソリストたち、地域で活躍する市民合唱団とともに、9月11日（水）に宮前市民館大ホールで第九を合唱します。

また、会場ロビーでは、施設や作業所で製作した物品等の販売を行います。



【開催イメージ（第20回しあわせを呼ぶコンサートの様子）】

- 1 日時 令和6年9月11日（水）13時30分～15時30分
(12時ロビー開場 13時開場)
- 2 会場等 宮前市民館大ホール(宮前区宮前平 2-20-4) 先着順約800人(入場無料)
- 3 主催 しあわせを呼ぶコンサート実行委員会、宮前区役所
- 4 参加 宮前障がい者施設・作業所等連絡会
あーる工房／いぬくら／工房じんべい／しらはた／
セルプ宮前こぼと／厨房じんべい／トゥーランプラン宮前／
長尾けやきの里／宮前ふれあいの家／宮前フレンズ／れいんぼう川崎
いしだやすなお
石田泰尚（ヴァイオリン）とオーケストラ
とみひらあきこ
富平安希子（ソプラノ）／富岡明子（メゾ・ソプラノ）
しんかいやすひと
新海康仁（テノール）／狩野賢一（バス・バリトン）
こんせいがつしょうだん
混声合唱団 樹林／指揮 あべみらい
阿部未来

5 プログラム

[第1部] 宮前障がい者施設・作業所等連絡会のみなさんによる合唱

曲 目 ・夢をかなえてドラえもん

・いのちの歌

・交響曲第9番第4楽章「歓喜の歌」より抜粋／ベートーベン

[第2部] ゲストステージ

石田泰尚とオーケストラ

美しきロスマリン／愛の喜び／ライムライト／リベルタンゴ

富平安希子・狩野賢一

フニクリ・フニクラ

富岡明子・新海康仁

乾杯の歌

【問合せ先】 川崎市宮前区役所

まちづくり推進部地域振興課 佐々木

電話 044-856-3104

しあわせを呼ぶコンサート

響け歌声!

川崎市市制100周年記念事業・インクルーシブコンサート

第22回

しあわせを呼ぶコンサート

宮前区には、様々な障がいがある皆さんが利用している施設や作業所があります。
そこに通う皆さんが集い、練習を重ねてベートーヴェンの「第九」を原語で歌います。
会場のロビーでも、施設や作業所で製作した物品等の販売を行います。
みんなで心を合わせた練習の成果を、是非聴きにいらして下さい。

入場無料・先着順
(席数 800席)

お席に限りがありますのであらかじめご了承ください。

2024年 **9月11日(水)** **13:30** 開演 (12:00ロビー開場・13:00開場)

宮前市民館大ホール

東急田園都市線「宮前平駅」下車 徒歩10分 宮前区役所となり
※車でのご来場はご遠慮ください。

参加

宮前障がい者施設・作業所連絡会

あーる工房 / いぬくら / 工房じんべい / しらはた / セルプ宮前こばと / 厨房じんべい /
トゥーランプラン宮前 / 長尾けやきの里 / 宮前ふれあいの家 / 宮前フレンズ / れいんぼう川崎

合唱指導 寺澤 直樹 合唱賛助出演 混声合唱団 樹林 ほか

● 指揮 阿部 未来

● ゲスト ◆ 石田泰尚とオーケストラ

◆ 富平 安希子(ソプラノ) ◆ 富岡 明子(メゾ・ソプラノ) ◆ 新海 康仁(テノール) ◆ 狩野 賢一(バス・バリトン)

演奏曲目

◆ 第1部：合唱ステージ

司会 / 千田 嘉儀

社会福祉法人アピエ トゥーランプラン宮前
宮前フレンズ

宮前障がい者施設・作業所連絡会のみなさんによる合唱

♪ 夢をかなえてドラえもん (黒須克彦)
♪ いのちの歌 (村松崇継)
♪ 交響曲第9番「合唱付き」 第4楽章「歓喜の歌」より抜粋 (ベートーヴェン)

◆ 第2部：ゲストステージ

司会 / 永井 邦子

◆ 石田泰尚とオーケストラ

♪ 美しきロスマリン (クライスラー)
♪ 愛の喜び (クライスラー)
♪ ライムライト (チャップリン)
♪ リベルタンゴ (ピアソラ)

◆ 富岡 明子(メゾ・ソプラノ)・狩野 賢一(バス・バリトン)

♪ フニクリ・フニクラ (ナポリ民謡)

◆ 富平 安希子(ソプラノ)・新海 康仁(テノール)

♪ オペラ「椿姫」より 乾杯の歌 (ヴェルディ)

◆ 客席合唱ステージ

♪ 世界に一つだけの花 (SMAP) ♪ 花は咲く (菅野よう子)



主 催：宮前区役所・「しあわせを呼ぶコンサート」実行委員会

問合せ：宮前区役所地域振興課 TEL.044-856-3134 FAX.044-856-3280



ゲスト出演者プロフィール



◆ コンサートマスター：石田 泰尚（いしだ やすなお）

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2024年11月10日に石田組で日本武道館公演が予定されている。最新アルバムは2024年4月にリリースされた『石田組 結成10周年記念 2024・春』。



◆ ソプラノ：富平 安希子（とみひら あきこ）

東京藝術大学卒業、同大学院及びシュトゥットガルト音楽大学オペラ科修了。バイエルン州立歌劇場オペラ研修所に合格、同劇場で著名指揮者のもと研鑽を積み、その後ドイツ各地の劇場で活躍。国内では『魔弾の射手』エンヘン、『フィデリオ』マルツェリーネ、『天国と地獄』ユリディス、『ルル』題名役、『椿姫』題名役等、東京二期会のオペラに数多く出演。NISSAY OPERA『ラ・ボエム』にはムゼッタ役で出演。コンサートソリストとしても数々のオーケストラと共演している。今年10月には東京二期会『影のない女』に皇后役で、来年2月には新国立劇場『カルメン』にフラスキータ役で出演予定。二期会会員。



◆ メゾ・ソプラノ：富岡 明子（とみおか あきこ）

東京藝術大学卒業。同大学院を修了し伊パルマ音楽院を最優秀にて学位取得。F・ラポー国際声楽コンクール、日本音楽コンクールなど国内外で入賞多数。パルマ歌劇場「試金石」クラリーチェ、ペーザロロッシーニフェスティバル「ランスへの旅」マッダレーナ、小澤征爾音楽塾及び日生劇場「セヴィリアの理髪師」ロジーナなど多くのオペラに出演。コンサートにおいても「第九」をはじめ、モーツァルト及びヴェルディ「レクイエム」、マーラー「千人の交響曲」等で活躍。東京藝術大学大学院非常勤講師。二期会会員。



◆ テノール：新海 康仁（しんかい やすひと）

山梨県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、および同大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了、修了時に最優秀賞、及び川崎静子賞受賞。文化庁新進芸術家海外研修制度でイタリアに留学。《スペイン時間》のゴンサルヴェ役での二期会デビューでは天性の美声と確かな存在感を示した。そのほか《ジャンニ・スキッキ》リヌッチョ、《仮面舞踏会》リッカルド、《セヴィリアの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵、《ラ・ボエム》ロドルフォなどを演じるほか、《第九》、《カルミナ・ブラーナ》、モーツァルト《レクイエム》などのテノールソロを務めるなど、活動の幅を広げている。現在、東京藝術大学大学院非常勤講師。二期会会員。



◆ バス・バリトン：狩野 賢一（かのう けんいち）

国立音楽大学卒業、同大学院修士課程声楽専攻首席修了。二期会オペラ研修所修了。第9回藤沢オペラコンクール奨励賞。様々な作曲家の宗教作品ソリストを務める他、2015年ローマシアター京都の竣工式において小澤征爾氏指揮のもとベートーヴェン《第九》ソリストを務める。《ドン・ジョヴァンニ》レポレッロでオペラデビュー後、文化庁人材育成オペラ《魔笛》ザラストロ、小澤塾特別演奏会《蝶々夫人》ボンゾ、東京二期会《ばらの騎士》オックス男爵、《ノルマ》オロヴェーゾ、《タンホイザー》ヘルマン方伯、《ルル》シゴルヒ、《平和の日》ホルシュタイン人、《ドン・カルロ》宗教裁判長等で出演。2024年10月には東京二期会《影のない女》にバラクの兄弟で出演予定。二期会会員。



◆ 指揮：阿部 未来（あべ みらい）

2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻（ピアノ）卒業。

2009年東京音楽大学大学院科目等履修生作曲・指揮専攻（指揮）修了。

2010年アフィニス夏の音楽祭2010“山形”に指揮研究員として参加、飯森範親氏の薫陶を受ける。

2011年ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン“カール・マリア・フォン・ウェーバー”音楽大学指揮科に留学。

2015年4月から2019年3月まで神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、2021-22年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクター。

2020年度山田貞夫音楽財団第2回指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。

現在、名古屋音楽大学非常勤講師。